

クラシカルな意匠を凝らした文字盤に込める 飛行船の歴史と浪漫

ZEPPELIN

1本はドイツ時計を持っておきたいという時計好きは少なくないだろう。ただ、お手軽に買える価格でドイツらしいデザインを持つものは数が限られる。そこで注目したいのが「ツェッペリン」の時計だ。

Photographs by Masanori Yoshie,
Text by Yasuhito Shibuya



100周年記念シリーズ クロノグラフ・アラーム

右:1900年にフェルディナンド・フォン・ツェッペリン伯爵が開発した硬式飛行船、ツェッペリン号。その誕生100周年を記念してスタートしたシリーズのクロノグラフ・アラームだ。飛行船の滑らかなメタリックシルバーのボディに通じる、文字盤のガルバニック仕上げが美しい定番モデル。●クォーツ●SSケース/42mm●カーフストラップ●55,000円。

左:飛行船から乗組員が見た緑の大地を表現した、グリーン文字盤の新作。この日本限定モデルには、右写真のブラウンのカーフストラップが付属する。どちらもアビエ式のため、気軽にストラップ交換を楽しめる。12時位置のロゴの下に入る「100 Jahre」はドイツ語で「100周年」を意味する。●クォーツ●SSケース/42mm●カーフストラップ●57,000円。



※左のモデルに付属

ドイツの工業製品には他の国のモノとは違う独特の魅力がある。ドイツの製品は基本的に、あっさりしつつも、この点だけは突出している。という点が必ずひとつはある。このメリハリ、思い切った割り切りが、特別な魅力を生み出すのだ。世界を席巻した世界初の硬式飛行船、ツェッペリン号からインスピレーションを得て、1987年にドイツ・ミュンヘンで誕生した時計ブランドが「ツェッペリン」である。今回紹介する「クロノグラフ・アラーム」は、航空史に燦然と輝く、飛行船ツェッペリン号の誕生100周年を祝った定番モデルだ。そしてこの質実剛健でクラシカルなデザインの中にも、前述したドイツらしいメリハリが効いている。

ではこの時計の特筆すべき魅力とはなにか。それは時計の顔、文字盤である。同モデルの文字盤は中央が盛り上がったボンベ型。そこにプレゲ針の時分針を合わせることで、クラシカルなテイストを実現しているのだ。この文字盤のキャラクターに合わせて、風防もミネラルガラス製のドーム型が採用される。また文字盤は3つのインダイヤルを有しており、文字盤外周にはタキメーターとテレメーターが描かれるなど情報量が多いが、デザインを破綻させることなく収めている点も好ましい。そして最後に、クラシックな外観からは想像しづらいが、電子アラームが付いていることにも触れておこう。これが日常でかなり便利なのだ。ドイツの工業製品が持つ独特な魅力を時計でも享受したい。そんなユーザーにこそ最適なモデルである。